

トム・プロジェクト プロデュース

ホオズキハ  
夕暮レノ卵ナリ

戦争で瓦礫になったその町には、奇跡を信じる逞しい女達があった…  
鬼灯が真っ赤に染まったなら、あの人が帰って来ると…

*Hozukimachi Hozukidori Sanchome*

ほおずきまち

ほおずきどおり

# 鬼灯町鬼灯通り三丁目

作・演出／東憲司 出演／川島なお美 富樫真 真山章志 大西多摩恵

平成22年度北海道文化財団「アートシアター鑑賞事業」

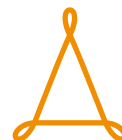
2010年9月9日(木) 19:00開演 (18:30開場)

だて歴史の杜カルチャーセンター大ホール 北海道伊達市松ヶ枝町34番地1 TEL: 0142-22-1515

●料金 一般 前売り: 3,000円 当日: 3,500円 学生 前売り: 1,000円 当日: 1,500円

※未就学児の入場はご遠慮下さい。

お問い合わせ NPO法人伊達メセナ協会 TEL: 0142-22-1515



HOKKAIDO  
ARTS FOUNDATION  
財団法人 北海道文化財団

トム・プロジェクト プロデュース

ほおずきまち

ほおずきどおり

# 鬼灯町鬼灯通り三丁目

…時代に翻弄されながらも、奇跡を起こそうとした逞しい女達…

ホオズキハ  
夕暮レノ卵ナリ



Shoji Mayama  
真山章志

Naomi Kawashima  
川島なお美

Tamae Onishi  
大西多摩恵

Makoto Togashi  
富樫真

時は、戦後の混乱が続く昭和21年から朝鮮戦争が始まる昭和25年まで。所は、九州・博多のとある町。

戦死公報が届き、夫の葬式をすませた弥生は、今度こそは初恋の人・番場裕介と添い遂げようと、裕介の母親・鶴恵とその友人・鍋島小梅と裕介の帰還を今か今かと待ち望んでいたのだ。ところが、帰ってきたのは、死んだはずの夫だった。混乱する妻と夫。この冒頭が面白い。観客をさんざん笑わせ、同居した四人の男女のなりふりかまわぬ生き様と、心の底に抱いた葛藤の世界へと誘うのである。

なんといっても見事だったのは、作・演出の東の趣向だ。見る者に元気を与える舞台である。

一演劇評論家・村井健

## STAFF

作・演出／東憲司  
美術／島次郎  
照明／相良浩司  
音響／藤田赤目  
衣装／竹原典子  
宣伝写真／塩谷安弘  
宣伝美術／立川明  
舞台監督／武川喜俊  
プロデューサー／岡田潔  
企画制作／トム・プロジェクト

## 協力

太田プロダクション  
エンパシィ  
アトリエ・ダンカン  
劇団杖敷童子  
MGS

平成22年度北海道文化財団「アートシアター鑑賞事業」

**2010年9月9日(木) 19:00開演 (18:30開場)**

**だて歴史の杜カルチャーセンター大ホール**

北海道伊達市松ヶ枝町34番地1 TEL: 0142-22-1515

●料金 一般 前売り: 3,000円 当日: 3,500円  
学生 前売り: 1,000円 当日: 1,500円

※未就学児の入場はご遠慮下さい。

主催／NPO法人伊達メセナ協会、北海道新聞社、(財)北海道演劇財団

共催／伊達市教育委員会、(財)北海道文化財団

後援／北海道、北海道教育委員会

特別協力／北海道テレビ放送

協力／シアターネットかんげき

お問い合わせ

**NPO法人伊達メセナ協会**

TEL: 0142-22-1515

## 前売りチケット取り扱い

- ・だて歴史の杜カルチャーセンター窓口
- ・Aコープくみあいマーケット本店・洞口書店
- ・(株)和歌・(株)寿浅本店・MAX伊達店・昌文堂(洞爺湖町)
- ・Aコープとうや湖本店・(株)エルム楽器室蘭支店
- ・むろらん広域センタービル内売店
- ・登別市役所内「登別母子会の店」

シアターネットかんげき共同開催事業